

延岡市ふるさと納税関連事務委託に係る公募型プロポーザルに対する質問回答書

令和4年10月21日

No	質問項目	具体的な内容	回 答
1	ふるさと納税管理システムについて	ふるさと納税管理システム「LedgHOME」(ソフトプラス株式会社のシステム)に反映させることとありますが、他のシステムの管理で業務遂行可能な場合であっても「LedgHOME」を必ず利用することは必要でしょうか。また「LedgHOME」使用を絶対とする理由は何かございますでしょうか。	<p>弊市では、令和2年からふるさと納税管理システムとして「LedgHOME」を導入しており、返礼品提供事業者も同システムを使用し、受注や発送業務を行っています。そのため、返礼品提供事業者もシステム変更の対応が必要となり、安定運用までに時間を要するなどの課題があるため、現時点でシステム変更の予定はありません。</p> <p>こうしたことから、寄附者管理、発注配送管理等の全ての業務において、当該システムにて管理を行っていただく必要があります。</p> <p>また、マイナンバー管理システムとして「motiONE」を使用することとしているため、データ連携が可能な「LedgHOME」を使用することとします。</p>
2	ふるさと納税返礼品カタログについて	発注者が別途定める期日までに、寄附者の指定する送付先へ郵送する書類の中に「ふるさと納税返礼品カタログ」の記載がございますが、カタログの体裁(ページ数やカラーかどうか・紙質など)・部数の想定はございますでしょうか。	<p>ふるさと納税返礼品カタログについては、ふるさとチョイスで作成できるお礼の品カタログを想定しています。ページ数は50～60ページ程度、カラー印刷で、紙質は一般的なOA用紙です。ポータルサイトを經由せず、直接、市の口座へ入金する寄附者への送付を想定しています。</p> <p>令和3年度の送付実績は約40件です。</p>

3	返礼品の在庫管理について	受注者は、発注者から提供される返礼品の在庫数を、発注者と受注者協議の上、ポータルサイトごとに振り分け、在庫更新作業を行うこととありますが、発注者は返礼品提供事業者から在庫数を逐次取りまとめていただき、受注者へ情報共有いただけるのか。また受注者が有する受発注システムにて、返礼品提供事業者が自主的に在庫数を変更することに対しては問題があるか。	新たに返礼品を登録する際は、発注者から受注者へ在庫数情報を提供します。その後は、受注者が返礼品提供事業者と調整しながら、在庫確認を行っていただきます。また、返礼品提供事業者が自主的にシステムを使用して在庫数を変更することは想定しておりません。
4	発注に関する業務について	LedgHOME・メール・FAX 又は郵送により事業者へ発注手続きを行うこととありますが、弊社は自社発注システムにより事業者へ発注手続きを行うことが可能であるが、これは認められないのか。	事業者への発注手続きは LedgHOME・メール・FAX または郵送によるものとします。
5	返礼品発送の送り状について	受注者は、ヤマト運輸株式会社及び佐川急便株式会社に対応した送り状発行サービスを提供可能であること。また、日本郵便株式会社に対応した当該サービスを提供可能である場合は、当該サービスを提供することとあるが、最低ヤマト運輸および佐川急便の2社のシステムを用意しなければならないのか、もしくはどちらか1社だけのシステムを用意すればよいのかどちらか。	ヤマト運輸株式会社及び佐川急便株式会社の両社の送り状発行サービスを提供していただく必要があります。
6	寄付者対応について	問い合わせ先の名称は、延岡市ふるさと納税サポート室とし、専用の番号、FAX 及びメールアドレスを設定し月曜日から金曜日の対応とあるが、電話番号の開設時間の指定はあるか。	電話での問い合わせ対応時間は、9:00～18:00 とします。